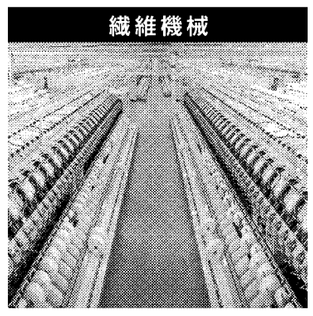
日新電機株式会社
〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地
TEL（075）861-3151（代表）　FAX（075）864-8312　http://nissin.jp

muratec
たとえば、ムラテックの製品はこんなところで活躍しています。

豊かな未来を実現する
ムラテック

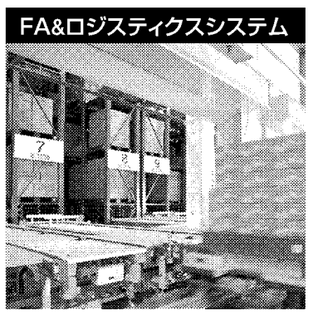
新しい価値の創造とモノづくりへの
真摯な姿勢を貫き、
お客さまに喜ばれる製品の提供を通じて、
豊かな社会の実現をめざします。

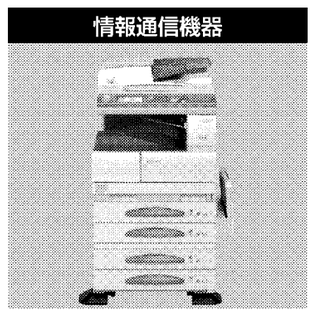
■ ロジスティクスシステム
■ ファクトリーオートメーション
■ 半導体・液晶工場FAシステム
■ 工作機械
■ シートメタル加工機
■ 繊維機械
■ ファクシミリ／デジタル複合機


繊維機械

クリーンルーム内FAシステム

工作機械


FA&ロジスティクスシステム


情報通信機器

村田機械株式会社
本社／京都市伏見区竹田向代町136　〒612-8686
TEL 075（672）8111（ダイヤルイン番号案内）
http://www.muratec.co.jp

知恵ビジネス創造へ

地域経済団体の活性化策

京都商工会議所は、京都の特性や企業独自の強みを生かす『知恵ビジネス』の創造に力を入れ始めた。多様性を強みとする京都の地域産業は、日本経済に活力を取り戻すモデル事例として注目される。「高い文化と学術を有する創造的都市は、その時代の産業に革新を起こす」と説く立石義雄会頭に、活性化の手だてを聞いた。

京都を元気にする処方箋は？

京都商工会議所会頭
立石　義雄 氏

「オール京都」で企業支える

◁◀◁

―京都地区の景況感について、現状をどの様に見ていますか。

「国内は復興需要の遅れや電力不足、円高相場の高止まり、欧米経済の不安定化で全般に厳しい。特に円高は機械産業に影響し、大手企業と中小の格差が拡大した。京都もよくはないが、多様な産業構造から影響は比較的小さい。29日には『第26回国民文化祭・京都２０１１』が始まり、下期は観光も景気を下支えする」

―このような経済情勢の中で、京都の産業がよって立つ強みとは何でしょうか。

「１２００年の歴史を通じ人々の暮らしや生き方、町に蓄積されてきた知恵と文化的な豊かさがある。それが産業では進取の気性と豊かなモノづくりを生む。大学や研究機関が多く、自由な雰囲気で産学公の連携も行われる。適度な都市規模から情報を得やすく、フェース・ツー・フェースで付き合える。京都には革新や新たなビジネスモデル、世界に通じるブランドを起こす力がある」

―産業構造にも反映されているのですか。

「京都市の粗付加価値額（06年）は全国の都市で9位だが、粗付加価値額を製造品出荷額で割った付加価値率は3位に上がる。装置型産業のない内陸型都市としては、付加価値率は1位になる。特定の産業に頼らない多様性が異業種間の接触を生み、知恵と富を生む。もともと京都は自己完結的な地域と内需で、豊かな生活や文化、産業を育ててきた。特殊な技能を持つ職人も多い。知恵を融合させ、一歩先を行く、人がやらない高付加価値なモノづくりにこだわってきた。それが今日、『脱量産』時代のモデルに合っている」

―京都の強みをどのように、地域産業や中小企業の振興へ生かしているのですか。

「独創的な技術や商品・サービス、ビジネスモデルを開発する試みを『知恵ビジネス』と名付けて07年に支援を始め、09年からはコンテストも開始した。グローバル化した企業は海外で稼げるが、中小企業は知恵で内需を創出したい。淘汰された伝統産業もあるが特色ある技術は残り、再び活性化すればベンチャーを起こせる。会議所の経営支援員が手伝い、京都府の経営革新計画承認など成長を前提とした支援件数も08年度74件、09年度97件、10年度１５４件と増えてきた。京都では中小企業が地域産業の基盤を担っている。府や京都市とも力を合わせ、『オール京都』で支えた商の分野では、アジアを中心に海外で役立つ技術を持つ中小も少なくない。外需は内需の延長線上にあるととらえて、中国・上海に置くサポート拠点などで外需開拓も手伝いたい。中小が新興国の成長をいかに取り込むかは、今後の重要な課題だ」

―目標はありますか。

「これから3年でさまざまな中小企業にイノベーションを起こし、京都に知恵ビジネスを誘発して集積させる。グローバルなニーズに対応する力を持ちながらも、知恵ビジネスで京都を内需型の都市にする。『見える化』の方法も工夫し、具体的に成果を示せるようにしたい」

〝変革〟繰り返すベースを築く

◁◀◁

―支援体制の整備は。

「3月に産業界と行政が連携し『京都産業育成コンソーシアム』を立ち上げた。重複する支援策を整理・強化し、顧客目線に合わせた体制を整える。会議所はコンソーシアムに人を出し、企画段階から府や市と協力する。企業と大学は共同で研究開発や事業化に取り組み、イノベーションを繰り返すベースを築く。会議所が引っ張り、多様で次世代を担う産業を育てる。観光産業やクリエーティブな企業も支援する」

―支援にはどのような工夫が必要ですか。

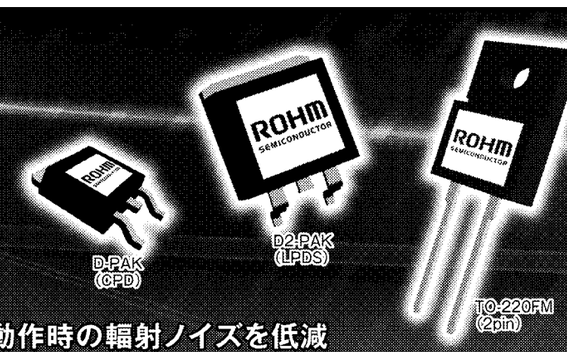
「中小企業は技術を持っていても販路に弱い。そこで新たな試みとして『京のイチ押し商品売り込み商談会』を11月下旬に市内で開く。大手小売会社のバイヤーを招いてマッチングさせ、知恵ビジネスなどで開発した商品を売り込んでもらう。さらに環境や資源、エネルギー、安心・安全など

▲「京都産業育成コンソーシアム」設立発表の記者会見（左から）服部京都工業会会長、門川京都市長、山田京都府知事、立石京都商工会議所会頭ら

次世代担う産業を育てる…と立石会頭

「高効率」かつ「低ノイズ」を実現
ロームのファストリカバリダイオード

Pb Free　RoHS



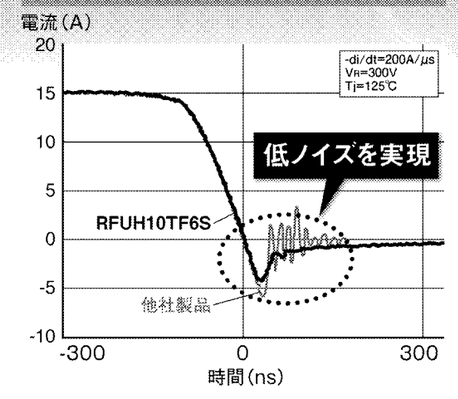
■ラインアップ

シリーズ	Part. No.	VRM(V)	Io(A)	IFSM※1	VF(V) typ. (IF=Io Max.)	trr(ns) typ.※2	Package
低VF シリーズ	RFN5B6S	600	5	30	1.3	23	D-PAK
	RFN10TF6S	600	10	100	1.3	30	TO-220FM（2pin）
	RFN10NS6S	600	10	100	1.3	30	D2-PAK
	RFN20TF6S	600	20	100	1.3	40	TO-220FM（2pin）
	RFN20NS6S	600	20	100	1.3	40	D2-PAK
高速trr シリーズ	RFUH5B6S	600	5	30	2.0	12	D-PAK
	RFUH10TF6S	600	10	60	2.0	15	TO-220FM（2pin）
	RFUH10NS6S	600	10	60	2.0	15	D2-PAK
	RFUH20TF6S	600	20	100	2.0	20	TO-220FM（2pin）
	RFUH20NS6S	600	20	100	2.0	20	D2-PAK

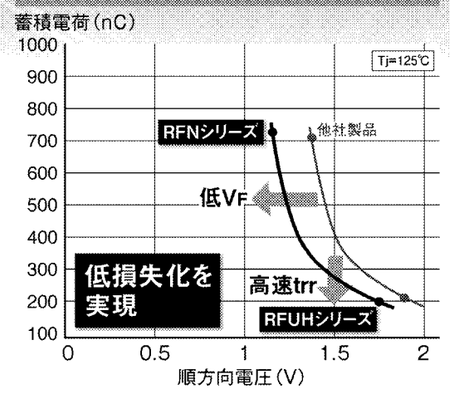
※1：60Hz正弦半波1cycle　※2：IF=0.5A、IR=1A、Irr=0.25×IR

■特長
◎発熱量が少なく、動作時の輻射ノイズを低減
◎低VFかつ高速trr、ソフトリカバリ特性により、低損失化に貢献
◎PFC、IGBTのフリーホイール用等に最適
◎ノイズの国際規格※適合に最適なデバイス ※CISPR・VCCIなどのEMC規格

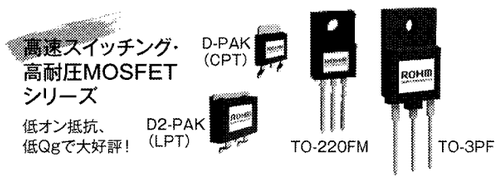
スイッチング波形（ノイズ比較）



効率トレードオフ特性（低VF、高速trr）



PFC回路（力率改善回路）に
対応する最適な周辺デバイスも
多数ラインアップ



ローム株式会社 www.rohm.co.jp
〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21　TEL.075-311-2121
ROHM SEMICONDUCTOR